

小笠原の希少な固有植物を増やしたい！

小笠原でしか見られない固有の植物は400種以上！小笠原が世界自然遺産に登録された理由の一つです。

しかし、ノヤギなどの外来種による食害や、外来の植物との競争により絶滅の危機にある植物も多く、表紙写真のコバトベラやムニンノボタンも、数が少なくなっている植物です。



花びらは通常4枚ですが表紙の花のように5枚あることも。

これらの植物が、どんな環境ならちゃんと芽が出て育つのか調べるために、東平のサンクチュアリー内で試験しています。指定ルート付近でも実施しており、試験の様子を観察することができます。



赤い旗のところにムニンノボタンの種をまいています



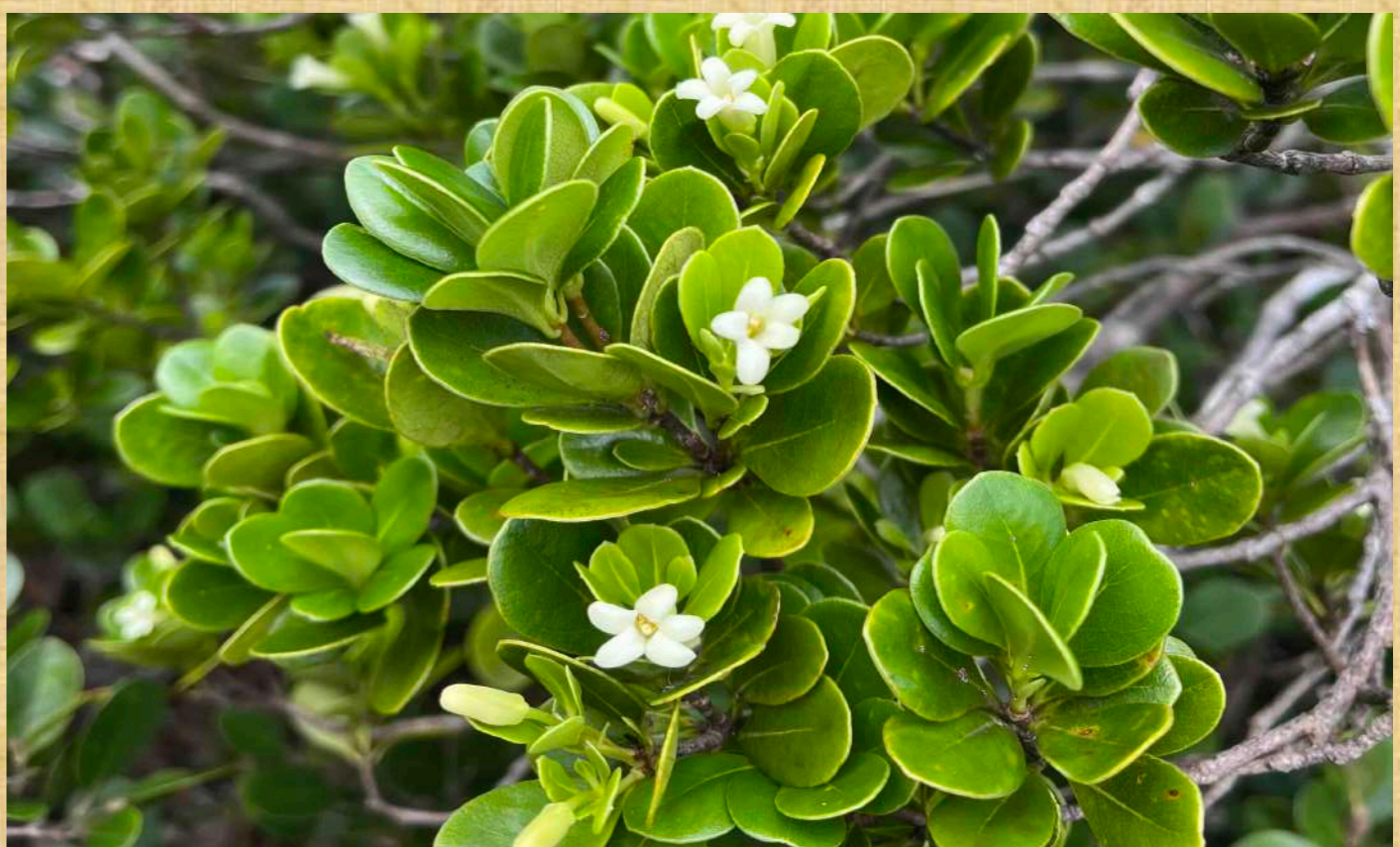
試験地内で発芽したコバトベラ

希少な小笠原の固有植物が増えることを目指して、島外の研究者とも協力しながら取り組んでいます。



小笠原 世界自然遺産だより

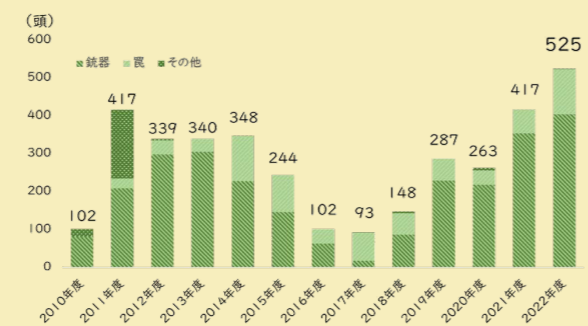
第3号
2023年3月



令和4年度ノヤギ排除実績



東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器及び罾によるノヤギ排除作業を実施しています。令和4年度の排除頭数は、過去最多の525頭※となりました。事業へのご協力ありがとうございました。今年度の銃作業は終了しましたが、罾作業は年間を通して実施しており、安全に配慮しながら全島に展開していきます。また、来年度の銃器作業は5月以降に開始予定です。引き続きご協力よろしくお願いします。



東京都によるノヤギ排除実績2010~2022年度 ※ただし、2022年度は1月末時点

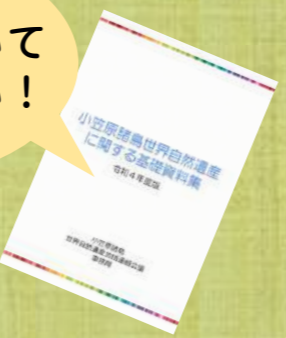
※ 2010年以降の東京都による排除頭数実績 (2023年1月末現在)

基礎資料集の配布について

小笠原世界自然遺産だより第3号では、今年度実施した島民の皆様に参加いただいたイベント・ボランティア等についてご報告しました。紙面で紹介できる取組はほんの一部です。詳しくは各機関のHP等もご覧ください。

小笠原諸島世界自然遺産を守るために今年度実施した取組の成果等は、「小笠原諸島世界自然遺産に関する基礎資料集」としてとりまとめ、ご報告予定です。完成次第、父島・母島の各ご家庭に配布予定ですので、ぜひご覧ください。

遺産事業について
もっと知りたい！



表紙写真 (上):コバトベラ、(下):ムニンノボタン 環境省撮影

◆お問い合わせ先◆

本チラシに関するお問い合わせは、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

- 環境省小笠原自然保護官事務所 (世界遺産センター)
Tel/Fax : 04998-2-7174/7175
- 林野庁小笠原諸島森林生態系保全センター
Tel/Fax : 04998-2-3403/2650

- 東京都小笠原支庁土木課自然環境担当
Tel/Fax : 04998-2-2167/2302
- 小笠原村環境課
Tel/Fax : 04998-2-2270/2271

たくさんのご参加ありがとうございました!!

今年度実施イベント・ボランティア等のご報告

今号では今年度開催されたイベント・ボランティア等の結果をご報告します。
たくさんご参加いただきありがとうございました!

西之島総合学術調査報告会 ～西之島の今～

2020年の過去最大級の噴火で一変した西之島。
今はいったいどんな生き物たちがどのように暮らしているのか?
昨年現地を調査した隊員たちからの驚きの報告に、参加者は興味津々でした。



2023.1.25
西之島総合学術調査報告会



2022.7.10
オガグワの森

2022.11.19
母島の森



村民参加の森づくり

返還50周年を機に進めてきた
村民参加の森づくりイベントは、父島のオガグワの森で7月10日に「沢遊び会」、2月4日に「道づくり体験会」、母島の森で11月19日に「道づくり体験会」を開催しました。
子どもから大人まで幅広い年代の人が一緒になって、楽しく作業しました。



村民の森での森林再生イベント

TWR (Team Wood Recycle)の第2回イベントを父島の洲崎国有林にある村民の森で行いました。
当日は外来種の森を在来種の森に戻すための計画作りの準備やタコノキなどの植樹、外来種の木材を使ったカッティングボード作り、ツリークライミングなど盛りだくさんのイベントとなりました。

TWRのイベントは定期的に行っていますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



2022.12.25
村民の森での森林再生イベント

当日の雰囲気わかる動画が見れます。



「進化の島」ガラパゴス諸島を知る・交流する

ガラパゴスから専門家をお招きし、講演会「ガラパゴス諸島のエコツーリズム -観光と保全を両立させる仕組み-」を開催しました。
また、ガイドの方々との交流会を開催し、ガラパゴスと小笠原のエコツーリズム、人材育成等について意見交換をしました。



2023.1.20 講演会の様子

ガラパゴスの方々
島のエコツアーに参加

講演会・交流会の様子は、こちらからご覧いただけます。



講演会動画掲載サイト
(東京都環境局HP)

マンホールクイズラリー

遺産登録10周年と国立公園指定50周年を記念して、父島・母島島内にある7施設を巡るクイズラリーを開催しました!
観光客をはじめ、村民の皆さまにもたくさん参加していただき、大盛況に終わりました。
景品が度々変わるので、何度も挑戦してくれた方もいたようです。



2022.1.19
-12.20

海ごみゼロウィーク

5月30日(ごみゼロの日)から6月8日(世界海洋デー)までの海ごみゼロウィーク期間中に父島の各ビーチに漂着ごみ回収ボックスを設置し、合計117.19 kgの海ごみを回収出来ました。
また、6月17日には、ボランティアの皆様とともに洲崎海岸にてビーチクリーンを開催し、約3,000Lのごみを回収することが出来ました。
作業にご協力いただき、ありがとうございました!



2022.6.17
洲崎海岸清掃の様子

来年度もいろいろなイベント等を開催予定です。ぜひご参加ください!

普段行くことのできない無人島の自然環境や遺産管理の取組を皆さんに知ってもらうため、2014年頃から兄島で視察会を実施してきました。
今年度は、初めて聟島で6月11日に、弟島で11月23日に開催しました。

属島視察会



2022.6.11
聟島視察会の様子

2022.11.23
弟島視察会の様子



船上から無人島を望む

船内ではパネルも展示

父島列島の自然環境や遺産管理の取組を気軽に知ってもらうため、クルーズを開催しました。
航行中の船内放送では、DJ進行のもと、色々な人たちが生き物や取組の解説をしました。

しまじまつうらうら 2022.10.30 ははじま丸による 父島列島周遊クルーズ

